

尾久六小だより

荒川区立尾久第六小学校

校長 紺野 俊彦

令和7年度 2月号

令和8年1月30日発行

体験することの大切さ

副校長 深澤 綱文

しっかりと寒くなってきたこの頃でも、子供たちは元気に「尾久六駅伝（持久走）」に取り組んでいます。

写真は先日4年生を対象に行われた和楽器「箏」の授業の様子です。

荒川区邦楽連盟の先生にご指導いただきました。

子供たちの感想には、

「新しい楽器に出会えて良かった」

「日本の伝統の楽器が演奏出来て面白かった」

「今まで触ってきた楽器に比べて、弾くことが難しかった」

「一生に一度かもしれないと思って頑張ったけれど」

難しく、最後の先生の演奏を聴いてすごいと思った」など、様々な思いが綴られていました。

今後も外部人材の活用を積極的に行い、体験活動を充実させていきます。



さて、2月8日（日）には、衆議院議員総選挙があります。皆さんは投票に行けますか？

総務省のホームページに掲載されている「18歳選挙権における意識調査の概要」を見ると、投票率が高くなる理由として

①学校で選挙や政治に関する授業を受けたことがある

②子供の頃に親が行く投票について行ったことがある

③親と同居していることで投票を促されることがある

上記の3点が挙げられており、学校教育とともに親御さんの影響が強いことが分かります。

公職選挙法の改正により、平成28年から投票所に同伴できる子供が、「幼児」から「18歳未満」に拡大されました。宜しければ今回の選挙は「親子連れ投票」にチャレンジしてみてもいいのではないでしょうか。これも大切な体験の一つかと思います。

【全学年共通】



寒さ対策について

寒い日が続いています。半袖や長袖、その上にトレーナーやカーディガンといった重ね着をして、お子さんが自分で衣服の調整ができるよう、お願いいたします。また、マフラーや手袋を持たせる際には必ず記名をお願いいたします。

保護者会について

日時：3月7日（土） 低学年…13:30～ 全体会…14:30～ 高学年…15:00～

お忙しいとは存じますが、ご出席ください。

その他詳細は、2月下旬に配布予定の「保護者会について」のお便りをご覧ください。